

# データ入稿の手引き〔配布版〕

---

For sending manuscripts to a printing office

## 〔概 要〕

## 出力OS環境

Mac OS 9.2.2

Mac OS 10.3.9

## 出力対応アプリケーション

### ◆Mac OS 9.2.2

Photoshop 5・6・7〔出力時は7より出力〕

Illustrator 5.5・8・10〔出力時は10より出力〕

※Version9作成データの場合は10にて出力作業

QuarkXPress 4.1〔3.3も可、要事前連絡〕

### ◆Mac OS 10.3.9

Photoshop 7・CS・CS2〔出力時はCS2より出力〕

Illustrator 10・CS・CS2〔出力時はCS2より出力〕

QuarkXPress 6.5

※Windows版のPhotoshop、Illustratorのデータも入稿可能。

## 入稿対応メディア

### ◆MO(640MBまで)

### ◆CD-R(焼込み形式は[ISO9660]形式。パケットライト不可)

### ◆各種メモ리카ード

USBフラッシュメモリー、コンパクトフラッシュ、マイクロドライブ、スマートメディア、SDメモ리카ード、メモリスティック、マルチメディアカード

### ◆インターネット利用

#### ●E-mail[data@ko-nan.co.jp]

(添付ファイル圧縮形式:Windows OSはzip、Mac OSはsit)

#### ●データ転送サービス

## 入稿方法

### ①当社営業に直接入稿

### ②郵便や宅配便にて入稿

### ③メール添付にて入稿

[data@ko-nan.co.jp]へ送付。

表題は〔データ入稿〕をお願いします。

当社担当営業名、品名、御社ご担当名を明記ください。

(添付ファイル圧縮形式:Windows OSはzip、Mac OSはsit)

### ④データ転送サービスを利用して入稿

転送サービス利用時に必要な情報をメールで連絡ください。

## データ入稿に関するお問い合わせ先

担当営業またはプリプレス部 矢口までお問い合わせください。

### ①電話による問合せ先 028-634-3719

### ②FAXによる問合せ先 028-634-2461

### ③メールによる問合せ先 data@ko-nan.co.jp

表題は〔データ入稿問い合わせ〕をお願いします。

※各アプリケーションの操作方法、用語についてのお問い合わせはお受けできません。

## データ入稿の際の注意点

### ●出力見本を必ず添付してください。見本がない場合、出力結果が正常かどうか判断が出来ません。

メディア入稿の場合、カラープリンタなどで出力した見本を添付ください。

メール等入稿の場合、PDFまたはスクリーンショット画像を添付ください。

出力見本やPDFまたはスクリーンショット画像は色見本としては扱いません。

### ●頁ものには必ず折丁を添付ください。

### ●折り加工がある物は必ず折り見本を添付ください。

### ●データ出力指示書は担当営業に渡すか、FAXにて送付してください。

### ●色味を確認したい場合は色校正をオーダーください。

(別途費用がかかりますので、担当営業へご相談ください)

## フォルダの作り方

### ●正常に出力するために、必要なデータは1つのフォルダの同じ階層にすべてまとめてください。

フォルダの中に別フォルダを作って、画像を入れたり、外部のフォルダに画像を入れたりしないでください。

制作時点から必要データを1つのフォルダにまとめて作るようにしてください。

## ファイル名、フォルダ名

### ●制作環境の違いにより文字化けすることがあります。

ファイル名は半角小文字英数(Win:8文字、Mac:16文字)＋拡張子。フォルダ名は半角小文字英数(Win:8文字、Mac:16文字)にしてください。

※名前が長すぎるとRIP上で文字化けしてしまい、正しく処理されないことがあります。

## フォント

### ●QuarkXPressでは当社にある和文フォントのみ使用可能。詳しくはフォントリストを確認ください。

基本的な欧文フォントはインストールしてありますが、安全に出力する為に必ず事前に相談ください。

### ●Illustratorではすべてアウトラインにしてください。

※QuarkXPressに配置する場合も同様です。

## 頁物の制作方法

### ●カラー、モノクロ、特色の混在の場合は事前に相談ください。

### ●QuarkXPressでの〔ドキュメントサイズ〕は原則として〔印刷物の仕上りサイズ〕で設定。

### ●Illustratorを使用の場合は、単頁もしくは、連続する2頁(見開き)で作成ください。綴じ方法によっては単頁で作らなければならない場合がありますので、事前に相談ください。

### ●面付けは当社にて行いますので、面付け処理は不要です。

## 裁ち落とし

- 罫線や図形、配置画像などが仕上りの端いっばいに接する場合は、断裁時に紙の端の余白が出てしまいます。これを防ぐため、塗り足しが必要です。裁ち落とし設定にする場合は、そのオブジェクトを用紙より外側に3ミリ塗り足して作成ください。  
※オフ輪印刷の場合は事前に相談ください。

## 特色物のカラー設定

- 通常、シアン(C)、マゼンタ(M)、イエロー(Y)、ブラック(KもしくはBL)のプロセスカラーを用いて制作・印刷しますが、各インキメーカーの特色インクを使用して印刷する印刷物を特色物と呼びます。  
通常は、実際に使用する特色カラーを制作時にそのまま使用するのではなく、各特色をプロセスカラーで代用して制作するようにします。  
また、こうすることで使用する画像類もCMYKモードのデータをそのまま使って処理することができます。  
特色でプリントしたいために、制作途中までは特色インキのカラーで制作して、ある時点でプロセスカラーに変更するなどの方法もありますが、変換漏れ等のトラブルが発生しやすくなります。  
使用する特色の指定(例：C版をDIC182、M版をDIC562等々)をドキュメント(アートボード)内に明記ください。

## 当社出力システムでの注意点

- 当社での出力は2つの方法でおこなっています。それぞれでデータの作り方が変わりますので事前に相談ください。
  - ①アプリケーション上では分版せずRIP上で分版  
CMYK4色で作られたデータのみ出力可能。  
CMY版と99%までのスミ版は全てノックアウト(ヌキ)。  
スミ版の100%は全てオーバープリント(ノセ)か全てノックアウト(ヌキ)のどちらか。  
TIFF画像は全てノックアウト(ヌキ)。  
PhotoshopEPSのJPEG圧縮された画像が出力可能。
  - ②アプリケーション上で分版。  
レイアウトソフト上で手動でヌキやノセを設定している場合。  
TIFF画像をレイアウトソフト上でオーバープリント(ノセ)にしたいとき。  
PhotoshopEPSのJPEG圧縮された画像は正しく分版できませんので、必ずバイナリで保存してください。
- ②の方法ではカラープリンタでは正常に出力されていても、間違った設定がされているとアプリケーション上で分版したときにおかしくなることがありますので、入稿前に実際に分版出力して確認してください。  
なお、①の方法はRIP処理をするカラープリンタとほぼ同じ状態(おおよそ画面で見た通り)で分版されます。  
特に指示のない場合は①の方法で出力します。

## 印刷物納品後のデータ取り扱いについて

- データ返却時に作業用にコピーしたデータは消去いたします。保管をご希望の場合は6ヶ月間お預かりし、それ以降は消去いたします。6ヶ月以上の保管をご希望の場合は担当営業まで連絡ください。  
尚、保管はデータの保証をするものではありません。破損の恐れがございますのでオリジナルデータのバックアップはお客様ご自身でお願いいたします。